

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	Dual energy造影CTによる膵内ヨードマッピングの臨床的有用性の検討		
② 実施予定期間	倫理審査委員会承認後 から 2020年3月31日		
③ 対象患者	④の対象期間中に当院で腹部の Dual energy 造影 CT 検査を受けられた患者さん		
④ 対象期間	2017年10月1日 から2018年3月15日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	放射線科、第一内科、第三内科、第一外科、第二外科		
⑦ 研究責任者	氏名	伊東克能	所属 放射線科
⑧ 使用する情報等	腹部 CT 画像、対象期間中の MRI 画像、性別、年齢、既往歴・腹部症状の有無、膵外分泌機能検査結果 (BT-PABA テスト、アミラーゼ、リパーゼ)、膵内分泌機能検査結果 (HbA1c 値、空腹時血糖値、ブドウ糖負荷試験)		
⑨ 研究の概要	正常の膵臓は血流に富む臓器ですが、慢性膵炎などで線維化が進んでいくと線維成分内に造影剤が停滞貯留します。Dual energy CTでは投与されたヨード造影剤の組織内濃度を定量化することが可能です。本研究の目的は、Dual energy CTにおいて膵内のヨード量を定量化し、その臨床的有用性を検討することです。これにより、膵実質の線維化診断や慢性膵炎の重症度診断に役立てることができると考えられます。また対象期間中にMRIを撮像された方においては、MRIによる膵実質のT1値や膵液の流れと比較することで、膵内・外分泌機能障害の早期診断にも役立てることができると考えています。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年4月13日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	放射線医学講座の奨学寄付金にて行います。		
⑯ 利益相反	ありません		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	山口大学医学部附属病院 放射線科 担当者：伊東克能		
	電話	0836-22-2285	FAX 0836-22-2285